

DEPARTMENT OF

MOLECULAR MEDICINAL CHEMISTRY

分子創薬化学研究室 (旧 薬化学研究室)

2016. 04



ORGANIC
CHEMISTRY

教授
佐野 茂樹
Shigeki SANO

分子創薬化学研究室では「ヘテロ原子の特性を活用する新反応および機能性分子の開発と創薬への応用」を研究課題の柱とし、薬学としての独自性と学際性を備えた有機化学的研究の世界レベルでの展開を目指し、次のようなテーマに取り組んでいます。

- 1) ジケトピペラジンの分子構造特性に基づく機能性分子の創製
- 2) 有機分子触媒による環状炭酸エステル類の不斉開環反応の開発研究
- 3) 新規テトラサイクリン系抗菌剤の合成開発研究
- 4) HWE反応を鍵反応とするグリセロリン脂質合成法の開発研究
- 5) ヘテロ環化合物合成を基盤とする医薬品素材の探索研究

The main concern of this department is "development of new reactions, functional molecular devices, and new candidate compounds for drugs".

研究室の情報はホームページ（「分子創薬化学」で検索、またはQRコードで！）に掲載しています。
詳細についてのご質問等は、研究室（6階東）をお訪ね下さい。



Members
of Our Lab.



2016-04-05撮影
日本さくら名所100選・西部公園にて

助教
中尾 允泰
Michiyasu NAKAO

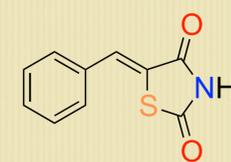
Key Compounds



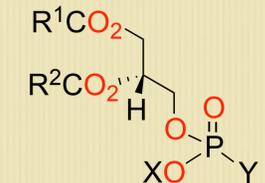
diketopiperazine



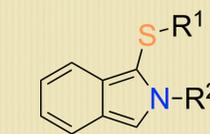
bis-lactim ether



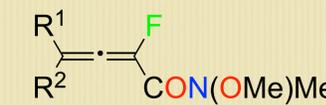
thiazolidine-2,4-dione



glycerophospholipid



isoindole



fluorinated allene

Key words 機能性分子 創薬化学
高選択的反応

技術補佐員
竹内 菜穂子
Nahoko TAKEUCHI

学部薬学科7名・創製薬科学科3名
大学院博士前期課程5名・博士後期課程1名

平成27年度卒業論文 (薬学科)

- ・田中 一江 「含フッ素1-リゾリン脂質ミメティクスの合成研究」
- ・辻 駿佑 「シデロフォア活性物質エリスロケリンの全合成研究」

平成27年度卒業論文 (創製薬科学科)

- ・井上 大輔 「キラルアミン触媒を用いる環状炭酸エステル類の不斉非対称化反応の開発研究」
- ・柴田 菜央 「立体保護効果により安定化されたイソインドール誘導体の合成研究」
- ・祥瑞 知美 「第三級アミノ基を有するジケトピペラジン型不斉触媒の合成開発研究」